

新型コロナウイルス感染予防対策について

宮城県吹奏楽連盟

《出演団体の皆さんへ》

- 大会2週間前から体温や体調等についての観察を行い、次のいずれかに当てはまる方は、医師または保健所に相談の上、団体長の判断に基づき出演の可否を決定し、大会事務局まで報告してください。
 - ① 37.5℃以上及び、平熱より1℃以上の発熱がある。
 - ② 咳、呼吸困難、全身倦怠感がある。
 - ③ 咽頭痛がある。
 - ④ 味覚・嗅覚障害がある。
 - ⑤ 結膜の充血がある。
 - ⑥ 頭痛、関節痛、筋肉痛がある。
 - ⑦ 下痢、吐気、嘔吐等の症状がある。
 - ⑧ 過去2週間以内に新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある。
 - ⑨ 過去2週間以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴がある方、及び当該者との濃厚接触がある方。
- 出演者は楽器を演奏するとき以外はマスクを着用し、出演者間で十分な間隔をとるようにしてください。（打楽器奏者も同様といたします。）集合時間前と演奏終了後に手洗い・手指の消毒を必ず行ってください。消毒液は各出入口等に主催者で準備いたします。さらに、各団体でも消毒用品を準備し、感染予防に努めてください。個人でも消毒用品を携帯し、こまめに使用するようご指導ください。
- 楽器運搬は出演者が行います。運搬補助のための役員はおりません。また、大型打楽器につきましては借用打楽器を準備しますのでご利用ください。
- 小ホールは、音出し会場としては使用しません。楽器ケース置き場として使用します。
- チューニング室は次の団体の使用までに換気を行うため、最低でも5分間隔をあけて使用しますので、例年よりも使用時間が短くなっています）感染予防のためつば皿は設置しませんので、各演奏者が吸水シートを携帯してください。吸水シートには「団体名とパート名」を黒マジック等で見えるように記入してください。また、椅子の使用も最小限にしてください。さらに、割り当てのチューニング時間中に5分間の換気時間を設けますので事前にタイミングをお考えください。
- 本番前後のステージ上の椅子・譜面台のセッティングは出演団体が行います。セッティングの手順は諸注意をご覧いただき、事前準備をお願いいたします。その間は扉を全開にして換気も行います。
- 館内では大声での指示やあいさつは控えてください。
- 出演者、指揮者、引率者（各団体5名まで）については当日の受付で氏名や体温、緊急連絡先などを記入した健康チェックシートを提出していただきます。記載内容は大会関係者から感染者が発生した場合など必要に応じて保健所等の公的機関へ提供することがございますので、ご了承ください。
- 出演者、引率者等にお渡しするリボンでは客席に入場できません。また、鑑賞するために入場券を購入することもできません。本番終了後は速やかに片付けをし、退館してください。